審議結果

次の審議会等を下記のとおり開催した。

次の番議会等を下記の	ひとおり開催した。
審議会等の名称	令和 4 年度益田市学校給食共同調理場運営委員会
開催日時	令和 5 年 3 月 13 日(月)13 時 30 分から 14 時 30 分まで
開催場所	高津学校給食センター 会議室
	長嶺勝良委員長、片野陽子副委員長、大橋大委員、竹田広
出席者	樹委員、吉田仁美委員、西田裕美委員、大崎弘康委員、吉
7	村里恵委員、田原正紀委員
議題	議案については、審議経過のとおり
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	0 名
審議経過	益田市学校給食共同調理場事業について審議を行った。
	1 委員長、副委員長選出(承認)
	2 令和4年度事業報告(承認)
	① 栄養教諭活動報告 食の指導 173 回
	・近年の新しい取り組みとして、生産者への取材内容を給
	食だよりに掲載することや翔陽高校との連携などがあ
	3
	・小中学校でのお弁当の日について
	→事前の学習の中で目標をそれぞれ立てて、食の大切さ
	等を学ぶ一環として行っている。
	② 地産地消率 59.73% (主食含む。2月末現在)
	・高津給食センターでの地産地消率が減少したため、昨 年度より地産地消率が減少した。
	・コロナの交付金を使って益田産の牛肉を給食に使用す
	る新しい取り組みも行った。
	③ 異物混入 高津 33 件、美都 6 件(2 月末現在)
	・年々減少傾向にある。調理前、調理中など学校に届く前
	に発見する例が増えている。
	3 令和5年度益田市学校給食に関する全体計画(承認)
	世界/全国味めぐり献立の実施
	(毎月、世界各国または日本各地の料理を給食提供)
	4 その他
	・残食について
	→肉より魚の残食が多い。夏休み以降ご飯の量を減ら
	し、おかずの量を増やしたことで残食が減った。
ı II	

	・コロナの休校による影響について→牛乳など保存がきくものは学校で冷蔵保存し他学年等に回すなど、食材を無駄にしない工夫をしている。
問合せ先	教育部教育総務課 電話 31-0441